

東京エリア デビアン 勉強会



Debian勉強会幹事 上川純一

2008年8月11日

1 Introduction

上川 純一

今月の Debian 勉強会へようこそ。これから Debian の世界にあしを踏み入れるという方も、すでにどっぷりとつかっているという方も、月に一回 Debian について語りませんか？

Debian 勉強会の目的は下記です。

- Debian Developer (開発者) の育成。
- 日本語での「開発に関する情報」を整理してまとめ、アップデートする。
- 場 の提供。
 - 普段ばらばらな場所にいる人々が face-to-face で出会える場を提供する。
 - Debian のためになることを語る場を提供する。
 - Debian について語る場を提供する。

Debian の勉強会ということで究極的には参加者全員が Debian Package をがりがりとするスーパーハッカーになった姿を妄想しています。情報の共有・活用を通して Debian の今後の能動的な展開への土台として、「場」としての空間を提供するのが目的です。

以上を目的とした、2008 年アジェンダです：

1. 新年会「気合を入れる」
2. Open Source Conference Tokyo (3/1)
3. データだけのパッケージを作成してみる、ライセンスの考え方 (David Smith)
4. バイナリーつのパッケージを作成してみる (吉田@板橋)
バージョン管理ツールを使い Debian パッケージを管理する (git)
アップストリームの扱い (svn/git/cvs)(岩松 信洋さん)
5. バイナリーの分けたパッケージの作成。(前田さん)
バイナリーの分け方の考え方、アップグレードなどの運用とか。
6. パッケージ作成 (dpatch/debhelper で作成するパッケージ)(小林儀匡さん)
OSC 2008 Hokkaido
7. パッケージ作成 (kernel patch、kernel module)(岩松 信洋)
8. Debconf アルゼンチン、Debian 温泉
コミックマーケット 74
9. Open Source Conference Tokyo/Fall、デーモン系のパッケージの作成、latex、 emacs-lisp、フォントパッケージ
10. パッケージの cross-compile の方法、amd64 上で i386 のパッケージとか、OSC-Fall 報告会、Debconf 報告会
11. 国際化 po-debconf / po 化 / DDTP

12. 忘年会

今年 Debian 勉強会レポート

目次

1	Introduction	1
2	最近の Debian 関連のミーティング報告	4
2.1	東京エリア Debian 勉強会 42 回目報告	4
3	Debconf 8	5
3.1	当日のアジェンダ	5
3.2	参加者	5
3.3	参加者への質問	5
4	Debian 温泉	7
4.1	Debian 温泉の日程、場所、参加者	7
4.2	行われたこと、合宿成果	7
4.3	温泉ワークショップ	8
4.4	ワークショップの結果	9
4.5	かかった費用など	10
4.6	各自の感想や課題など	10

2 最近の Debian 関連のミーティング報告

岩松 信洋



2.1 東京エリア Debian 勉強会 42 回目報告

東京エリア Debian 勉強会報告。7 月の第 42 回東京エリア Debian 勉強会を実施しました。今回の参加者は あけどさん、前田耕平さん、伊藤弘和さん、鈴木崇文さん、山本浩之さん、山本琢さん、やまねひできさん、おおなみまことさん、たかすぎやすひこさん、本庄さん、日比野啓さん、青木 修さん、藤沢理聡さん、David Smith さん、関根さん、鷓飼文敏さん、岩松 の 17 名でした。

まず、クイズを今回も実施しました。今回は、debian-devel-announce に投稿された内容と Debian Project News から出題しました。3 問目ぐらいでみんな不正解になったので、敗者復活をしましたが、皆さんすぐに間違えてしまいました。3 階ほど敗者復活してしまいました。みなさん、ちゃんと Debian Project News を読みましょうね。

Linux カーネルパッチパッケージの作成方法について説明しました。かなりニッチなパッケージではありますが、Linux のリリースサイクルと Debian のリリースサイクル、そしてユーザの要望を考えると、必要なパッケージになるということと、あまり使う人がいないパッケージなので、みなさんは興味を持って聞いていました。dh-make を使った Linux カーネルパッチパッケージの雛形を作成する方法がサポートされていないのですが、今回の発表による成果物が BTS されたようです。実装されることを期待しましょう。

Linux モジュールパッケージの作成方法について説明しました。パッケージの作成段階と、それによって生成される各ファイルの説明、現時点での問題点について解説し、参加者で対応方法について議論しました。

Debian 温泉について話しました。次回の勉強会開催予定日は Debian15 周年。みんなで温泉に入りながらハックしたり、日頃の疲れを癒しませんか、ということで企画している旨を伝えました。10 人ほど集まりそうです。

やまねさんが lenny に向けて、現在確認されている日本語での問題について説明しました。また、翻訳の査読が滞っているので査読者を募集しました。”てにおは”のチェックだけでもかなりありがたいので、協力者は deian-doc ML に入って、チェックをよろしくお願いします。

今後の Debian 勉強会と、ユーザと連動した内容をどうするか、ということについてみんなで話し合いました。最近 Debian のパッケージ化、開発者寄りの話になっているので、ユーザ側の意見を取り入れたり、問題を受け入れやすくする場を作るためにどうしたらいいのか、ということを考えました。結果、各言語や、フレームワーク、システムなどを Debian でどのように使っているのか、また使えるのか、実際にやっておられる方に話してもらおうとユーザはわかりやすいのではないかと、ということになりました。その場でやっていただける方がおられたので、今後の発表に期待しましょう。

今回は宴会は 庵 GuRi (あぐり) 5566 にて開催しました。

3 Debconf 8

岩松 信洋



勉強会として、今回の Debconf 開催地である アルゼンチンから IRC を使って行われました。内容を以下に報告します。

3.1 当日のアジェンダ

1. 22:00- Debconf 参加者 の 今回の意気込み
2. 22:30- Debconf 参加者 への Debconf 質問コーナー

3.2 参加者

- debconf 側
上川さん (dancer)
- 日本側 kmuto, henrich, yamamoto, aya, honjo, risou, mkouhei, ake, iwamatsu

3.3 参加者への質問

Debconf 参加者への質問ということで、以下の質問があり、参加者から回答を得ることができました。質問内容 (質問者名) という形式になっています。

1. 無事にたどりつけましたか (kmuto)
予約待ちしていたバスが予約できていなかったので、retiro 経由でバス 8 時間、合計 40 時間の行程でした。今回しかも、san francisco からの旅程なので、日本から行ってたら死ぬる (dancerj)
2. wife 様が geek どもを見て一言 (匿名)
「ほどほどにね」
3. 日本からは (そもそも) 誰が行っているのですか? (AyaKomuro)
上川さん夫妻です (奥様可哀想と言う声もあるような... 「アルゼンチンに旅行に行く、としか説明していなかった...」)
4. 今回の Debconf で期待しているセミナー/レクチャーは何ですか? (AyaKomuro)
「基本的に期待していないので、Hacklab にずっといるつもりです。」
5. Debconf@Argentina ならではのこれは !? を教えてください (AyaKomuro)
 - keysigning party に出ないつもりなので個別に keysigning をする。
 - qemu maintainer group に強制収容された、qemubuilder ハックした
 - あと Don armstrong をつかまえて BTS SOAP のインタフェースのバグを直してもらうかな

6. 日本で debconf 開いたら来たいよーって人はどのくらいいるのでしょうか? (henrich)
「明日、19:00 から debconf10 会議がある。」
7. ごはんはおいしいのかな (kmuto)
「ごはんうまいっす。かなり。いけてる。朝飯からケーキ。牛メインですね。港町なので魚もある。野菜はすくなく目かな。パンはそうでもないです。debconf の会場のそとで食事したら多分肉肉してるんだらうけど、ホテルの食事はそうでもないです。」
8. 日本の Debian 関係者に何か一言ないか。 (henrich)
無回答
9. Lenny で DDTP のエンコードによる文字化け問題は解決の見込みがあるのか (henrich)
無回答
10. unzip の表示がおかしくなる問題について、Ubuntu のメンテナとの協業で解決してはもらえないのか。大変この問題を憂いている。 (henrich)
ack.
11. Ubuntu のような LoCo (Local Community) などは検討していないのか? (henrich)
無回答

4 Debian 温泉

岩松 信洋

2008 年 8 月 16 日は Debian 15 周年です。おめでとう！ Debian 勉強会では、15 周年を祝うために有志で Debian 温泉と題した合宿を行いました。以下に合宿レポートを紹介します。

4.1 Debian 温泉の日程、場所、参加者

今回は、Debian 勉強会に参加された方から希望者を募って実験的に合宿を行う方式を取りました。当初は伊豆の伊東温泉で行う予定でしたが、予定していた場所を予約できず、急遽、草津温泉に変更になりました。伊東温泉を楽しみにしていた方、申し訳ございませんでした。

天気は雨。大雨に見舞われましたが、温泉にひきこもってハックするだけなので天気はあまり関係ありません。しかし、一部の方がなぜか雨で濡れたり、着替えをもってこなかったために最悪な状態になってしまったようです。民宿の方がタオルを貸してくれたり、濡れてしまった靴から水を吸い出すために新聞紙を提供してくれたおかげで、帰るころには乾いていたようです。民宿の方ありがとうございました。（見てないと思うけど。）

日程	2008 年 8 月 16 日 - 8 月 17 日
場所	草津/草津温泉
利用したところ	民宿 美山 *1
宿泊費	8000 円 (夕食/朝食/入湯税込み)
参加者	henrich, yamamoto, mkouhei, noril, tks, hibino, ake ,honjo, iwamatsu

表 1 Debian 温泉の日程、場所、参加者

4.2 行われたこと、合宿成果

今回の合宿の目的は以下のとおりです。

- Debian 15 周年を祝う
- 温泉に入る
- Debian 開発
- Debian 勉強会についてのグループワーク/ワークショップを行う
- Debian JP Project 理事 打ち合わせ

また、開発結果として、以下のものを行うことができました。

名前	開発結果
henrich	po-debconf 翻訳
yamamoto	FDClone パッケージメンテナンス
mkouhei	MacBook Air まわりのハック
noril	Debian パッケージメンテナンス
tk	V4L まわりのハック
hibino	ネットワークの設定, ocaml パッケージメンテ?
ake	よく寝た。
honjo	エミュレータハックネタの発表
iwamatsu	cairodock パッケージ化, uvc まわりのパッケージ化、翻訳、U-Boot メンテナンス

表 2 合宿での成果

4.3 温泉ワークショップ

名前 _____

下記の空欄を埋めてください:

現在 Debian 勉強会に足りないものは ()
 です。これを解決するために、私は勉強会で ()
 を企画します。
 これを行うことによって () を解決すること
 ができます。

企画案の図:

4.4 ワークショップの結果

4.4.1 メンテナになるためのもう人押しをやります！/やまねさん

- 月刊メンター報告メンテナ活動、やっている内容の説明
- メンテナンスの報告
- WNPP の報告
WNPP のピックアップ

4.4.2 新人勧誘 をやります！/やまもとさん

- ビデオカンファレンスやっていることを動画として残す。何をやっているのかが、わかりやすくなります。

4.4.3 ユースケースの紹介をします！/ひびのさん

- Debian 私の会社の場合 という説明
ユーザーとデベロッパのギャップを解決できる。
DD とユーザーの方向性が違うので、汲み取りにくい。
これらを解決する。

4.4.4 若者を集めます！/あけどさん

- Debian の魅力、すばらしさなどを伝え、とりあえず盛り上がる場を作る。仕組みをつくる。
若者に近いコミュニティと話をしたりする。大学の研究室、東大のコンピューター関係の研究室に相談。学園祭などでやるのはどうか？

4.4.5 社内での勉強会を行います！/前田さん

- 勉強しようとしている人と各ディストリの違いの説明と誤解を解きます。
Debian と Debian 勉強会の広報活動。知名度をあげるだけではなく、誤解を解く活動を行います。利点と欠点をうまく説明。企業ユーザなどにアピール。アピールすると事例が出てくるので、これをフィードバックとして取り入れる。

4.4.6 パッケージ作成大会を行います！/小林さん

- パッケージのしきいの高さを低くする。
実際に手を動かす作業が足りない。パッケージハンズオンをもうちょっと行う。

4.4.7 Web 系との勉強会を行います！/すずきさん

- 新人さんが少ない Web 系での存在感がすくない。
Web 系から問題を提出してもらおう。Debian でやる RoR など。Web 系では若いひとが多いので、新人が呼び込める。あと、ユーザーが増える可能性がある。Web 系のユーザーは実際はエンドユーザーになっている。

4.4.8 サーバを立てて使う人を取り込みます！/ほんじょうさん

- 会社から家に SSH でログインして、作業する人たちを呼び込む。
家にサーバを立てておこなってみましょう。初心者ディストリユーザーが増える可能性がある。デスクトップ

を捨てる？中古の PC を使ってサーバーをやる。仕事でやっているんだけど、家でもやりたい。家で環境を構築するためにはどうしたらいいのか、をサポートする。

4.4.9 その他

- Windows + Debian の使い方
- Qemu で Debian
- デザインが足りません。
- non-free なドライバを入れるためのプロジェクトを作ってユーザライクに。
- 勉強会の課題がむずかしい。もうちょっとユースケース寄りの話にしたらどうか。

4.5 かかった費用など

以下に今回かかった費用などを報告します。

項目	費用
交通費（バス）	5600 円
宿泊費（夕食/朝食/入湯税込み）	8000 円
お酒とか	各自負担

表 3 費用など

4.6 各自の感想や課題など

今回の合宿で分かった各自の感想などをまとめました。

4.6.1 iwamatsu

- ネットワーク設備に耐えられる環境を先に用意しておく
今回は、無線 LAN が提供されている合宿を利用することができましたが、大人数が利用するとネットワークの反応が悪くなるという問題がありました。今回は hibino さんのマシンがネットワークブリッジおよび DNS キャッシュサーバになることにより回避することができましたが、今後行うためにはこれらが行える設備を用意しておくことがいいことがわかりました。安いルータを DD/Open-Wrt あたりを使ってブリッジが使えるようにしておくといいと思っています。
- Debian ミラーサーバの設置
Debian のミラーサーバがあると、特にインターネットにつながってなくても、とりあえずは Debian の開発をすることが可能です。今回は iwamatsu がミラーサーバを持っていこうと思っていましたが、思ったより rsync に時間がかかり持っていくことができませんでした（i386/amd64/source + stable + testing + unstable で 5 日かかった）。今回は無理でしたが、次回から毎日 sync しているミラーサーバを持っていくことが可能になりました。
- マシンの整備
毎回ネタになるのですが、一部のマシンがハードウェアによる障害でネットワークにつなげることができませんでした。合宿を行う場合は、ネットワークがない場合を想定した自分の環境の整備を行うようにしましょう。また、マシンの整備を怠らないようにしましょう。
- 着替え
予備の着替えは持ってくるようにしましょう。
- 騒音の問題

他の宿泊者に迷惑をかけないようにしましょう。声が大きい人は気をつけましょう。(今回は何も言われなかったけど。)

- おやつ
うまい棒必須。

4.6.2 Henrich

- 感想
勉強会でも集まることは集まれるのですが、狭い部屋でのワークショップが存外に楽しかったです。普段ネット越しで文字情報のみでやり取りしていた「もやもやした部分」を、あまりアルコールが入らない状態でディスカッションでクリアにしていくのは長足の進歩だと思います。
また、今後に向けての課題が見えてきたことはモチベーションの維持向上に繋がりました。
- 今後の課題(温泉合宿に限って言うと)
 - もう少し楽に移動できる温泉地を選ぶ
 - 1泊のみだと、本当に精根尽き果てて終わってしまうので2泊3日とかを検討する
 - 記憶は揮発性なので、録音とか録画とかしておけると良い。ただし、ストーリーミングは不要だと個人的には思う(温泉まで来れた人だけの特典)
- 今後の課題
私の課題はパッケージメンテナになる為のもうひと押しで勉強会でパッケージのメンテナンス情報などの報告を企画し、不活性なメンテナによって不幸にもメンテナンスされていないパッケージが引き起こす諸問題やリソースの割り当て問題の解決を目指します。
- 裏課題
事例集を集めて、常に情報を公開し、「それ、Debian で出来ますけど、何か？」を言えるようにしておく :-)



Debian 勉強会資料

2008年8月11日 初版第1刷発行

東京エリア Debian 勉強会（編集・印刷・発行）
